※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	(学)ライティング・スキルズ②	2	3	・入試必携英作文 Write to the Point ・入試必携英作文 Write to the Point EXERCISE B 学習ノート

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国公立二次や難関私大対策として英作文の演習問題に取り組み、使える表現を身に着け、「使える英語」の土台を構築します。和文を単純に英語に変えるのではなく、「言わんとすること」を考え、適切な表現を使う力を身につけます。思考力・判断力・表現力を磨き、ライティングの力を伸ばします。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・グローバルな課題について、対話や討論、報告、紹介などを聞いて情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、報告、紹介などを聞いて情報や内容の詳細を捉えることができる。	・グローバルな課題について、社会生活に必要なレベルの説明や評論、物語を読んで、未知語の推測などを駆使して、情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、学習者用に書き直された説明や評論、物語を読んで、短時間で情報や内容の詳細を捉えることができる。	・グローバルな課題について、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。 ・グローバルな課題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合うことができる。	・グローバルな課題について、情報や考えをまとめ、発表することができる。	・グローバルな課題について、情報や自分の考えをまとめ、具体例や論拠を示して説得力のある文章が書ける。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の表現、文法、語彙の働きなどについて理解している。 書くことにおいて、目的や場面、状況などに応じて、適切な表現や構文を使用することができる。	目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、日本語と英語の表現方法の差異に留意しながら、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを適切に表現している。	読み手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いて作文に取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th>学期</th><th>課</th><th>領域</th><th>評価規準</th><th>評価方法</th></tr>
<tr><td rowspan="13">前期</td><td rowspan="4">入試必携英作文
Write to the Point
Unit 1-4</td><td>聞くこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>読むこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>話すこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>書くこと</td><td>a: 教科書に載っている文法を理解している。また、それらを用いて英語で作文できている。
b: 与えられた和文を、直訳するだけでなく、言わんとすることを推測しながら英訳できている。
c: より伝わりやすい文を書けるよう表現を調べたり、これまでに学習した文法事項を復習したりしている。</td><td>・教科書予習課題
・小テスト
（文法理解度テスト）
・定期考査
（ライティング）</td></tr>
<tr><td colspan="4">プレ中間考査</td></tr>
<tr><td rowspan="4">入試必携英作文
Write to the Point
Unit 5-8</td><td>聞くこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>読むこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>話すこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>書くこと</td><td>a: 教科書に載っている文法を理解している。また、それらを用いて英語で作文できている。
b: 与えられた和文を、直訳するだけでなく、言わんとすることを推測しながら英訳できている。
c: より伝わりやすい文を書けるよう表現を調べたり、これまでに学習した文法事項を復習したりしている。</td><td>・教科書予習課題
・小テスト
（文法理解度テスト）
・定期考査
（ライティング）</td></tr>
<tr><td colspan="4">中間考査</td></tr>
<tr><td rowspan="4">入試必携英作文
Write to the Point
Unit 9-12</td><td>聞くこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>読むこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>話すこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>書くこと</td><td>a: 教科書に載っている文法を理解している。また、それらを用いて英語で作文できている。
b: 与えられた和文を、直訳するだけでなく、言わんとすることを推測しながら英訳できている。
c: より伝わりやすい文を書けるよう表現を調べたり、これまでに学習した文法事項を復習したりしている。</td><td>・教科書予習課題
・小テスト
（文法理解度テスト）
・定期考査
（ライティング）</td></tr>
</table>

※令和４年度以降入学生用

<table>
<tr><td></td><td colspan="4">期末考査</td></tr>
<tr><td>学期</td><td>課</td><td>領域</td><td>評価規準</td><td>評価方法</td></tr>
<tr><td rowspan="15">後期</td><td rowspan="4">入試必携英作文
Write to the Point
Unit 13-16</td><td>聞くこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>読むこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>話すこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>書くこと</td><td>a: 教科書に載っている文法を理解している。また、それらを用いて英語で作文できている。
b: 与えられた和文を、直訳するだけでなく、言わんとすることを推測しながら英訳できている。
c: より伝わりやすい文を書けるよう表現を調べたり、これまでに学習した文法事項を復習したりしている。</td><td>・教科書予習課題
・小テスト
（文法理解度テスト）
・定期考査
（ライティング）</td></tr>
<tr><td colspan="4">中間考査</td></tr>
<tr><td rowspan="4">入試必携英作文
Write to the Point
Unit 17-18</td><td>聞くこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>読むこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>話すこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>書くこと</td><td>a: 教科書に載っている文法を理解している。また、それらを用いて英語で作文できている。
b: 与えられた和文を、直訳するだけでなく、言わんとすることを推測しながら英訳できている。
c: より伝わりやすい文を書けるよう表現を調べたり、これまでに学習した文法事項を復習したりしている。</td><td>・教科書予習課題
・小テスト
（文法理解度テスト）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">入試必携英作文
Write to the Point
エッセイライティング</td><td>聞くこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>読むこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>話すこと</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>書くこと</td><td>a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。
b: 社会的な内容やグローバルな課題について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。</td><td>・教科書予習課題
・小テスト
（文法理解度テスト）</td></tr>
</table>

表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度